広報

常陸大宮

2024
8
No.239

特集

「確かな学力」育成プロジェクト

【表紙】
令和５年度に行われた山方小学校５年生の外国語の授業の「My Hero」という単元の中で、児童一人ひとりが自分にとってのヒーローを紹介したあとに、興味を持った児童が質問をしている様子です。市では「確かな学力」育成プロジェクトとして、タブレットなどの情報端末を使った教育を進めるほか、子どもたちの学びのベースとなる「関心・意欲・態度」を高めるため、アンケートやテストで一人ひとりの気持ちや状況をデータ化して、それを活用していく取組などを行っています。

特集

「確かな学力」育成プロジェクト

令和４年度からスタートした「確かな学力」育成プロジェクトは、これからの社会を担っていく小・中学生が基礎的・基本的な知識を確実に身につけ、課題を解決するために必要な思考力・判断力などを伸ばすことや、主体的に学習に取り組む態度を養うことで、子どもたちの「確かな学力」の定着・向上を図ることを目的としています。

木のように根幹をしっかりつくる 常陸大宮市の教育方針

目的達成のため、基礎的な部分として大切なのは、「関心・意欲・態度」で、その上で、思考力や知識などが確かなものとして身についていくという考えのもと、市では様々な取組を進めています。

この考え方の構造を「学力の樹」として表すと、図のように、「関心・意欲・態度」が根の部分、「思考力・判断力・表現力等」が幹の部分、「知識・技能」が葉の部分として例えられます。市では、「学力の樹」を構成する各部をデータ化し、子どもたち一人ひとりに合った指導を行うために「関心・意欲・態度」を測る「よりよい学校生活と友達づくりのためのアンケート（hyper-QU）」、「思考力・判断力・表現力等」を測る「認知能力テスト（NINO）」、「知識・技能」を測る「標準学力検査（NRT・CRT）」を行っています。これらのアンケートやテストを同時に導入しているのは、県内でも常陸大宮市が初めてです。

図　学力の構造を木で表した「学力の樹」イメージ
（引用：志水宏吉著「学力を育てる」（岩波新書 2005 年））

常陸大宮市の取り組み①

子どもたちの学校生活への思いや能力・学習到達度を「データ化」

学校生活への思いをアンケートでデータ化し指導に生かす

「確かな学力」の育成の基盤となる親和的な学級づくりのために、常陸大宮市では、「よりよい学校生活と友達づくりのためのアンケート（hyper-QU）」を行っています。hyper-QUでは、友人関係、先生との関係、学級との関係、学習意欲などの質問項目があり、それらの回答結果により、学校生活を楽しいと思い、自分の居場所があると感じている「学級生活満足群」や自分の思いや存在が周囲に認められていないと感じている「非承認群」などに分類されます。学校生活に関して子どもたちが感じている気持ちはデータ化しづらいものですが、アンケートを行うことで、子どもたちの内面が捉えやすくなり、いままでよりもさらに先生が子どもたち一人ひとりに合わせた声かけや目配りができるようになりました。

学校生活に満足する子どもたちが２年間で５％増加

データをもとにした先生方の関わり方は、徐々に結果として現れており、下の表のとおり、「確かな学力」育成プロジェクト開始の令和４年度前期と比較し、「学級生活満足群」と判定された子どもたちの割合は令和５年度後期では、５％以上増えており、目標としている「親和的な学級づくり」が少しずつ実現しています。

令和４年度　前期	61.4%
令和４年度　後期	64.2%
令和５年度　前期	65.6%
令和５年度　後期	67.6%

表　「よりよい学校生活と友達づくりのためのアンケート（hyper-QU）」で「学級生活満足群」と判定された常陸大宮市内の児童・生徒の割合

学習到達度だけでなく子どもたちの能力もテストでデータ化

また、学習面でも子どもたちの状況を可視化させ、一人ひとりに合ったサポートができるような取組を行っています。新しい学年が始まったタイミングでは、前学年で学習したことがどれだけ身についており、日本全国で比較した時にどの位置にいるかを測る「標準学力検査テスト（NRT）」と、思考力や判断力を測る「認知能力テスト（NINO）」を行い、認知能力相応の学力が身についているかをデータ化・分析し、新年度の指導に活用しています。例えば、NRTで、昨年度までに学習した内容の理解度が認知能力と比べて低い子どもに対しては、具体的に何をどのように頑張ればよいかを話したり、逆に、NINOで測られた認知能力以上の結果をNRTで出している子どもに対しては、すでに、予測以上の頑張りをしている可能性が高いため、「頑張ろう」という声かけではなく、良い結果を継続できるようなサポートを行うなど、一人ひとりに合わせた学習指導をすることができます。

年度末にも学習到達度を測り、今後の学校全体の指導に役立てる

さらに、年度末には、１年間の基礎的・基本的な学習内容の到達度を把握する「標準学力検査テスト（CRT）」を行い、１年間の学習の成果がどのように出ているかをデータ化します。これにより、子どもたちの学び直しや先生方の教え直し、子どもたちへのアプローチを見つめ直し、今後の学校全体の教育方針をより良いものへと改善させていくことができます。

常陸大宮市の取り組み②

タブレットなどの一人一台端末を有効活用した授業

令和２年度に日本全国で始まった、子どもたちがタブレットなどを活用して学習できる環境を整える「GIGAスクール構想」に合わせ、常陸大宮市では令和３年度から、各学校へのタブレット端末の導入を本格的にスタートしました。導入４年目を迎え、各学校では、情報機器を有効活用した教育が定着してきています。

タブレットからの書き込みで瞬時に考えを共有

授業で意見を共有するときの手法として、これまでは、模造紙などに個人の意見を書いた付せんを貼り付けて一覧化する、手を挙げて口頭で発表するなどの方法が採られてきました。情報機器を導入してからは、下の図のようにホワイトボードアプリを使った意見交換ができるようになりました。ホワイトボードアプリを活用することのメリットとしては、子どもたちがタブレットで入力した内容が電子黒板に瞬時に反映されるため意見が一覧化しやすい、手を挙げての発表よりも意見を出すハードルが低くなるなどがあります。ホワイトボードアプリは、５教科の授業だけでなく、総合や道徳、クラスで決め事を行うときなど、幅広い場面で使われています。

動画や動かせる画像で想像が必要な内容も理解しやすく

情報機器の導入により、先生と子どもたちが動かせる図形などの画像や、解説動画を共有できるようになりました。これにより、算数・数学の空間問題で実際に図形を動かしてみたり、理科の天体の授業では星を動かしてみたりと、空間や動きを捉えやすくなり、これまでより内容の理解を深めることができるなりました。また、自宅でも小学校１年生から中学校３年生までの学習内容の講義動画を見ることができ、前に学んだ内容の振り返りから先の学年の予習まで、理解度や自分のペースに合わせて学ぶことができます。

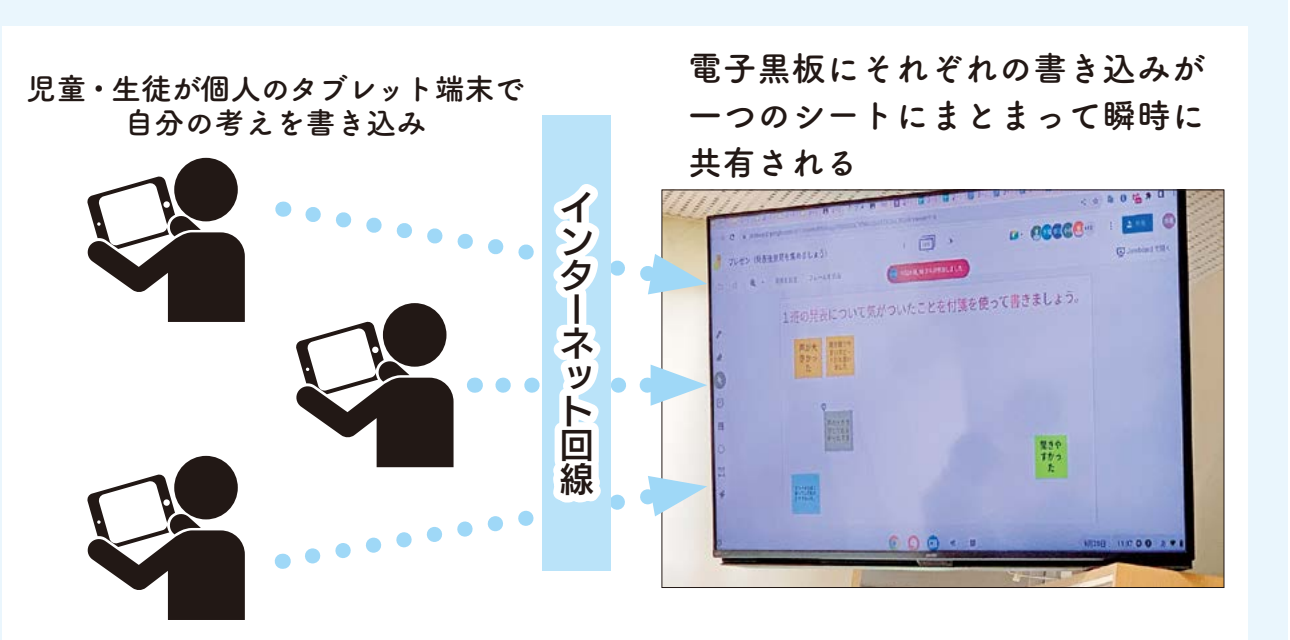
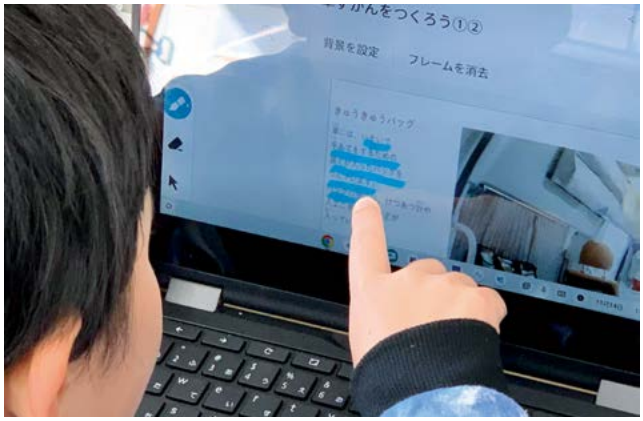


図　児童・生徒のタブレットと電子黒板を利用しホワイトボードアプリでの意見共有イメージ

授業ではこんな風に情報機器が活用されています！

国語

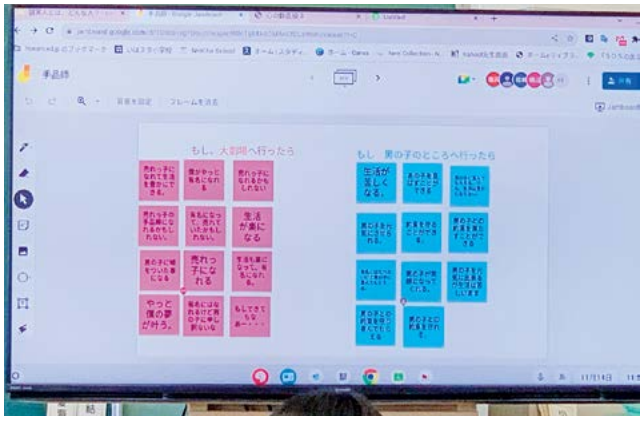


▲小学校１年生の国語の「じどう車ずかんをつくろう」という単元で先生が作った共有シートから興味のある車を選んで自動車の説明文を作る様子。

算数・数学

▲問題に対する答えだけでなく、その答えに至った理由も書くように作られた問題シート。解答はホワイトボードアプリで共有するため、他の人の考えを学ぶことができます。

道徳



▲主人公の心の葛藤を子どもたちが自分事として捉え、ホワイトボードアプリを使って考えを出し合う様子。

家庭科

▲裁縫の授業で、タブレットで手順の動画を見ながら、作業を進める様子。動画を交えることでわからないところを何度も見返したり、得意な子どもが自主的に先に進むことができます。

＼令和６年度の新たな取組！／

授業中の子どもたちと先生の様子をデータ化

令和６年度の新たな取組として、授業診断ツールを使い、子どもたちの発話数や挙手数、視線の低下などが授業中にどのように移り変わっているかや、先生が子どもたちの席を回って指導する時の動きのデータ化を始めます。今年度は、大宮中学校をモデル校として、10回の授業で実施予定です。集めたデータは、指導内容の改善や、若手の先生方への指導技術の引き継ぎに活用し、子どもたちがこれまで以上に授業を理解できるよう、指導者の技術向上を図ります。

市制施行 20 周年記念事業

ひたち大宮夏まつり

～大宮祇園祭

―伝統を未来へ―

ドローンショー

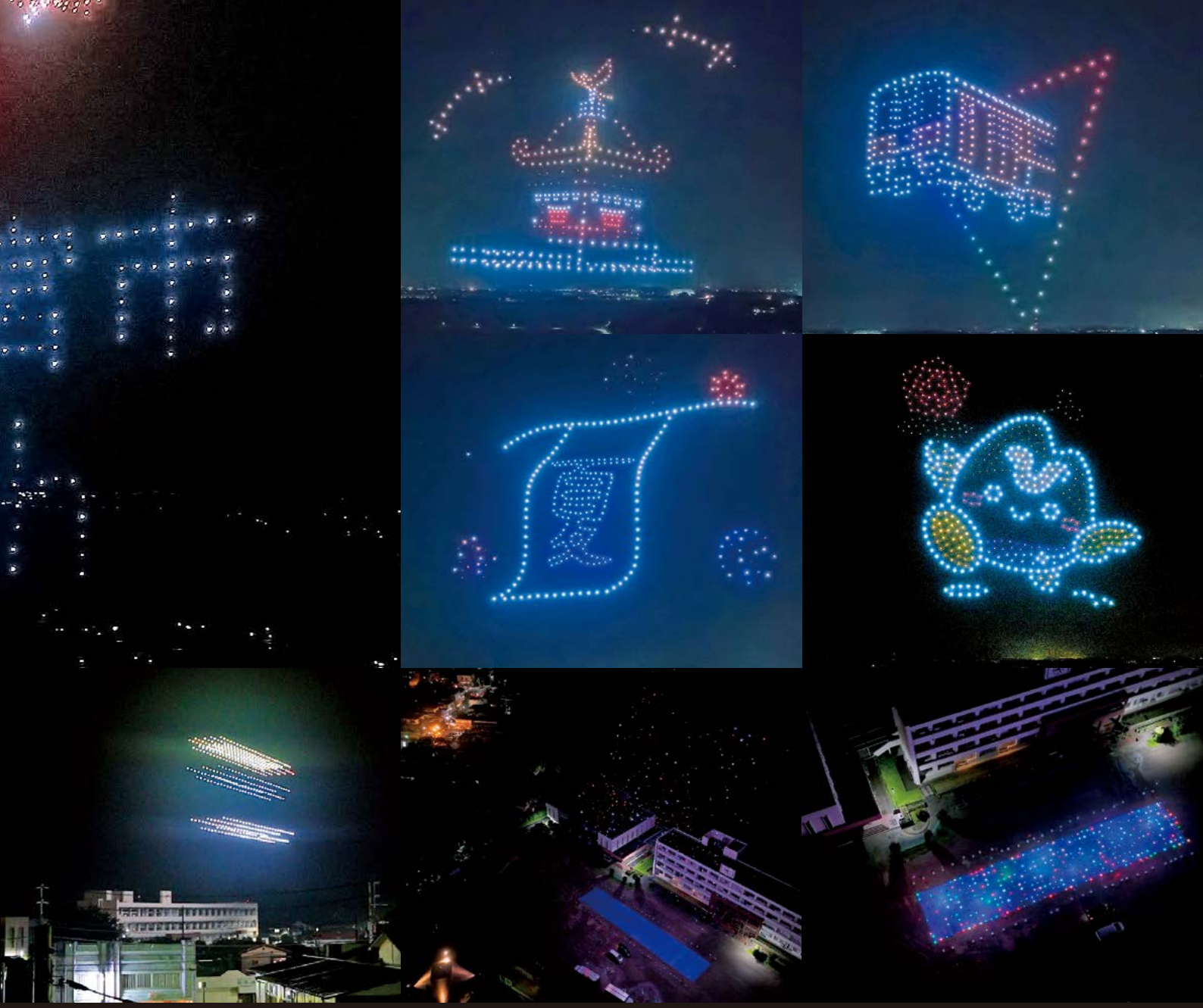
500機が夜空を舞ったドローンショーでは、約15分間、常陸大宮市の夜空を彩りました。大宮小学校から飛び立ったドローンは、神輿渡御・屋台巡行で印象的な神輿やふんどしをはじめ、水郡線車両やひたまるなどを夜空に創り上げ、会場には拍手や歓声があふれました。

◀常陸大宮市公式YouTube ドローンショー動画はこちらから

神輿渡御・屋台巡行

大宮祇園祭恒例の神輿渡御・屋台巡行では、笛や太鼓の音が響く屋台や、「オィッサー、オィッサー」と担ぎ手たちが掛け声を上げながら担ぐ神輿が大宮十文字などの甲神社周辺を巡りました。神輿渡御最大の見せ場である、迫力満点の神輿の担ぎ手とじゃま組によるぶつかり合いも行われました。

時々、大粒の雨が降る場面もありましたが、街を巡った神輿は無事に神社へと戻りました。



グルメ＆ビール フェスティバル・常陸大宮商店会夏祭り

「グルメ＆ビールフェスティバル」では、常陸大宮駅前を中心に約50店舗のキッチンカーや屋台が集い多種多様なグルメが提供され、多くの人が会場に訪れました。

また、「常陸大宮商店会夏祭り」のステージプログラムとして、ダンスや大道芸などが行われたほか、歩行者天国では、道を進みながら踊るよさこいパフォーマンスが会場を沸かせました。

6/23 市内中学校・高校の吹奏楽部が共演
ミュージック・フェスティバル

市内中学校・高等学校の生徒が学校の垣根を越えて切磋琢磨することを目的に、市文化センターロゼホールで「第17回ミュージック・フェスティバル」を開催しました。

第１部では市内各中学校・高等学校吹奏楽部の演奏、第２部ではゲストの常陸大宮吹奏楽団の演奏、そして、第３部では、出演者全員で合同演奏を行いました。素晴らしい演奏に来場者から大きな拍手が送られました。

▲合同演奏では、出演者全員で「sing sing sing」「宝島」を演奏しました。

6/28 市内７社の企業が自社の労働環境を説明
高校３年生向け企業説明会

令和７年３月卒業予定の高校生とその保護者を対象に、市内に事業所を置く７社の企業説明会を開催し、仕事内容や労働環境などについて説明しました。この説明会は、市内企業の魅力を知る機会を提供し、就労機会の確保や、若者の定住意欲を高めることを目的に令和元年度から開催しています。

就職を希望する高校生45名が参加し、「選択肢を広げることができた」「自分が働くイメージがわいた」との感想が寄せられました。

▲各企業からは、仕事内容などについて説明がありました。

6/29 市内小学生が久慈川の環境を体感
水質・水生生物調査

道の駅常陸大宮～かわプラザ～付近の久慈川河川敷で、水質・水生生物調査が開催され、市内小学生と保護者33人が参加しました。この取組は身近な川の調査を通して、環境問題への関心を高めるために行われています。

水生生物の採取、川の水温や水中の酸素を消費する物質がどれだけ入っているかの調査から、久慈川にはきれいな川に生息するカゲロウなどがおり、参加者は自然豊かな環境であることを体感できました。

▲子供も大人も久慈川に入り、力を合わせて、川にすむ生き物の採取を行いました。

7/7 住む場所や河川敷をきれいに
市内一斉クリーン作戦

ごみのない清潔で住みやすいまちづくりを目指して、市内一斉クリーン作戦を行いました。地域住民など約8,700人が参加しました。

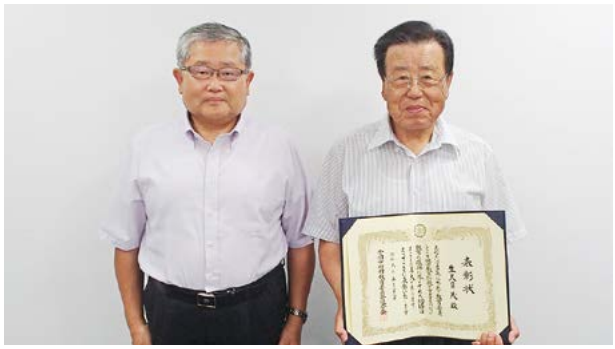
各区ごとにごみ拾いなどを行ったほか、大宮中学校や第二中学校の生徒、ボランティア団体による久慈川・那珂川河川敷のごみ拾いも行われ、２つの川の環境美化に取り組みました。今回のクリーン作戦では合計3.4tのごみが集まりました。ご協力、ありがとうございました。

▲富岡橋下の久慈川河川敷でごみ拾いを行う大宮中学校生徒

7/11 前教育委員　生天目茂さん 教育委員功労者表彰を受賞

第69回全国市町村教育委員会連合会定期総会で、前教育委員の生天目茂さんが功労者表彰を受賞され、小野教育長から表彰状が伝達されました。

生天目さんは、平成28年４月１日から令和６年３月31日までの２期８年の間、常陸大宮市教育委員として、地方教育行政の重責を担い、教育の振興に尽力された功績が認められ、この度の受賞となりました。



▲（右）生天目茂さん

7/13 長倉城草刈りボランティア

御前山地域にある長倉城跡で、地元のボランティアグループ20名による草刈り作業が行われました。

朝早くから、近くにある蒼泉寺から城跡に続く山道の雑木や竹の伐採などを行いきれいにしました。

この活動は毎年行っており、活動に協力してくださる方を随時募集しています。

▲長倉城周辺の草刈りを行ったボランティア団体の皆さん

7/19 女性防火クラブでの尽力 消防功労者総務大臣表彰

茨城県女性防火・防災クラブ連絡協議会の三次雅子会長が、令和６年度消防功労者総務大臣表彰を受賞し、鈴木市長から表彰状が伝達されました。

消防功労者総務大臣表彰は消防活動などに尽力した消防職団員以外の個人・団体に送られるもので、三次会長は平成12年に山方女性防火クラブの立ち上げに尽力し、現在までの常陸大宮市や茨城県の女性防火・防災クラブでの活躍実績から、受賞に至りました。

▲（中央）茨城県女性防火・防災クラブ連絡協議会 三次雅子会長

常陸大宮市公式スマートフォンアプリ
ひたまるアプリ
市の最新情報、ごみ収集日の通知機能などが便利なスマートフォン向けアプリ「ひたまるアプリ」をご利用ください！
Android
iOS

7/29 献血運動へ 20 年以上協力
献血功労団体に感謝状授与

献血運動に積極的に協力し、他の模範となる実績を示したとして、イオン常陸大宮店、大川精螺（せいら）工業労働組合に厚生労働大臣より感謝状が贈呈されました。

イオン常陸大宮店では、25年間にわたり、従業員や来店者への献血実施の場を提供していることが評価されました。

大川精螺工業労働組合では、38年間、献血活動を実施しており、組織的に献血を推進する取組を行っていることが評価されました。

▲（左から２番目）イオン常陸大宮店　大山康一店長、大川精螺工業労働組合　小野瀬竜二執行委員長、伊藤明日馬書記長

令和５年度 ふるさと応援寄附金

全国各地から約１億円のご支援をいただきました！

令和５年度にふるさと応援寄附金（ふるさと納税）として、全国各地から 109,136,000 円（4,089 件）のご寄附をいただきました。この制度は、生まれ育った故郷や応援したい自治体に寄附できるものです。

令和５年度には、ショッピングセンターピサーロ子ども広場整備、尺丈山百樹の森の環境維持、スポーツ教室の開催など、全 13 事業の財源として活用しました。

活用の詳細は市ホームページをご覧ください。

▲令和５年11月にオープンした「わくわくピサーロの森」の整備にもふるさと応援寄附金の一部を活用しました。

虚血性心疾患の原因を学んで、体を守ろう！

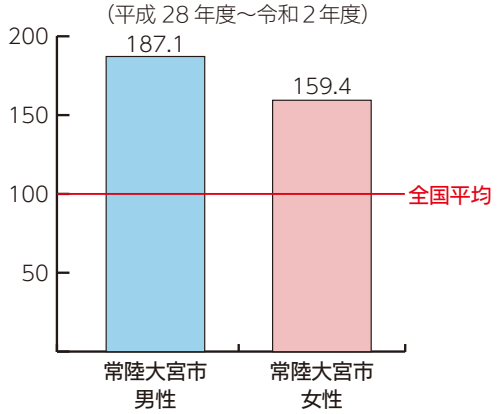
「虚血性心疾患」とは、動脈硬化や血栓で心臓の血管が狭くなり、心臓に酸素や栄養が行き渡らなくなり、心臓が酸素不足（虚血）の状態になることをいいます。これにより胸が痛くなるなどの症状が表れます。よく耳にする「心筋梗塞」や「狭心症」もまとめて「虚血性心疾患」といいます。心臓が酸素不足になると、心臓の筋肉の細胞が死んでしまうため、状態によっては、発症して数時間のうちに処置が必要になる、命に関わる疾患です。

常陸大宮市民は急性心筋梗塞の死亡率が全国平均と比べて非常に高い！

市内で亡くなった方の死因ごとに標準化死亡比※を見てみると、男女ともに虚血性心疾患の中に含まれる急性心筋梗塞が１位になっており、全国平均と比べて、約1.6～1.9倍高いことがわかっています。このことから、虚血性心疾患の予防に市全体として取り組むことが必要と考えられます。

※標準化死亡比…年齢構成の異なる地域間の死亡状況を比較するために、年齢構成の差異を調整して算出した死亡率。全国平均を 100 とし、標準化死亡比が 100 以上の場合は全国と比べ死亡率が高いと判断される。

【急性心筋梗塞の標準化死亡比】
（平成 28 年度～令和２年度）



【男女別　常陸大宮市の平成 28 年度から令和２年度までの死因別の標準化死亡比】

（男性）

順位	死因	標準化死亡比（SMR）	
		常陸大宮市	国
1	急性心筋梗塞	187.1	100
2	肝疾患	119.5	
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物	109.9	
4	胃の悪性新生物	99.3	
5	肺炎	98.8	

（女性）

順位	死因	標準化死亡比（SMR）	
		常陸大宮市	国
1	急性心筋梗塞	159.4	100
2	自殺	151.1	
3	胃の悪性新生物	117.1	
4	肺炎	110.7	
5	脳血管疾患	110.2	

虚血性心疾患の一番の原因「動脈硬化」を学ぶ健康セミナーを開催します

「延ばそう健康寿命～血管を守る～」をテーマに、虚血性心疾患の一番の原因「動脈硬化」を学ぶ健康セミナーを開催します。動脈硬化と生活習慣病の関連について、専門医による講演を行うほか、簡易骨量測定や血管年齢測定、食生活改善推進員による試食コーナーもあります。この機会に動脈硬化に関する正しい知識を学んでみませんか？皆さんのご参加をお待ちしています。

セミナーの概要

▶日時　**9月29日（日）**
相談会：正午～ 15:30（薬剤師・保健師）
講演：13:30 ～ 15:00（質疑15分含む）

▶場所　常陸大宮市文化センター　ロゼホール

▶講師　医療法人エヌ・ティークリニック院長
高山 慎吾 医師

▶対象　市内に在住・在勤・在学の方

▶定員　100名（定員に達し次第締切）

▶参加費　無料

▶申込方法
・申込フォーム
・健康推進課へ電話（☎54-7121）
【申込締切：９月20日㈮】

問文化スポーツ課　文化振興グループ　☎52-1111（内線343）

常陸大宮市の ウスバアゲハの 分布拡大について

自然部会　専門調査員
茨城県生物多様性センター
佐々木　泰弘

ウスバアゲハ（ウスバシロチョウ）は半透明の白い翅（はね）をもったアゲハチョウです。成虫は5月中旬頃現れる春のチョウです。

ウスバアゲハ Parnassius citrinarius
チョウ目 Lepidoptera
アゲハチョウ科 Papilionidae

▲タンポポに訪花中のウスバアゲハ

茨城県のウスバアゲハ

この蝶は長年、茨城の幻の蝶として有名でした。茨城県では1948～1951年に水海道市小貝川河川敷で生息が確認され、その後1976～1987年にそこから8㎞下流の伊奈村小貝川河川敷で確認されました。当時、この蝶は高原に多く見られる蝶の仲間であるため、茨城の平地に、なぜ、いたのか謎でした。そして1987年を最後に茨城から姿を消してしまったのでした。

その後、30年近くたった2014年に八溝山で再々発見されました。これは周囲の栃木県や福島県でウスバシロチョウが分布拡大をしていることが分かっていたので、予想されたことでした。その後大子町に定着し、2014年には北茨城市で、2016年には常総市、2019年には常陸太田市でも確認されました。

常陸大宮市のウスバアゲハ

『常陸大宮市史 別編２ 自然』にも記したように、市史の調査の中で市内から初めて記録できたチョウ類の1種にウスバアゲハがあります。ウスバアゲハを常陸大宮市で初確認できたのは2019年5月で、それ以後は2019、2020年に小田野、2022年に尺丈山、千田で確認されました。2024年には鷲子の県境で大発生しているのが確認できました。

今後も小田野や千田で確認されたように栃木県側から飛び移ってくる個体があると思われます。そのような個体は移動しやすい道路沿いや気流に乗りやすい峠を越えてくる可能性が高く、また、栃木県でもウスバアゲハの分布拡大は継続しているようで県境付近ではどこから侵入してきても不思議ではありません。

定着が確認できた尺丈山や鷲子では定着発生地が南方や東方に向けて拡大していくと考えられます。これも連続した変化ばかりではなく、飛び石的な拡大になると思われるので、周囲を広い範囲で捜していく必要があります。

まとめ

チョウなど昆虫類、動物の分布については、それらの個体が大きな移動能力を持つことから生息地域の正確な判定が難しく、また、生物にとって、見つければ、とりあえずいたことの証明にはなりますが、見つからなかったからといって、いないことは証明できません。過去その生物がどのように分布を変化させてきたのかを調べることは困難で、本当にそこにいなかったのであろうか、いつでも疑問が残ってしまいます。幸いウスバアゲハは常陸大宮市に入り込んだ時期、場所がしっかりとつかめているため、今後の様子を追えば、分布の変化していく様子をたどることができると考えられます。そのためには、なるべく多くの調査報告が必要です。今回も多くの報告例を集めて県や常陸大宮市内の分布拡大を追うことができました。そして、それは他の生物の分布変化の解明にも繋がっていくのではないかと思います。

今後ともウスバアゲハの分布拡大は続くと考えられ、多くの人からの情報が必要です。5月の草原にふわふわ飛ぶウスバアゲハを見たら教えてください。

９月１日は「防災の日」

命や財産を地震から守るために備えましょう

毎年９月１日は「防災の日」、８月30日から９月５日までの１週間は「防災週間」です。「防災の日」は、大正12年（1923）９月１日に発生した関東大震災がきっかけで、「災害についての認識を深めて、災害へ対処する心構えを準備しよう」というねらいで制定されました。

関東大震災は、昼食準備時と重なったことにより広範囲で火災が発生したり、山間部などで発生した土砂災害などが重なり、東京都、神奈川県を中心に約10万5000人の死者・行方不明者数になりました。この人的被害は、東日本大震災の約５倍にも及びます。

防災の日を機に、関東大震災のような大きな被害を受けないよう、普段の災害対策を見直してみましょう。

家具の置き方、工夫していますか？

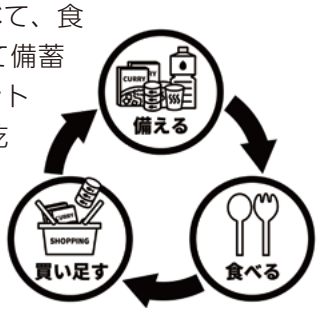
家具は壁に固定し、倒れないようにしましょう。固定用器具を使って、ネジで壁に固定するのが一番です。

賃貸などで、壁に穴を開けることが難しい場合でも、穴を開けずに対策できるグッズが販売されています。冷蔵庫などの背が高い家具は、家具固定用のつっぱり棒を天井と家具の間に設置、テレビ台などの背の低い家具は、下にゴム製などの滑り止めグッズを敷いておくとよいです。

食料などの備蓄、十分ですか？

家族の人数×３日分を目安に食料や飲料水を備えておきましょう。「ローリングストック法」を活用すると、災害時の食の幅が広がります。

ローリングストック法とは、１カ月に１～２回、備蓄食料を食べて、食べた分を買い足して備蓄していく方法で、レトルト食品や缶詰、乾麺なども備蓄にすることができます。



非常用持ち出しバッグの準備はできていますか？

乳幼児がいる家庭ではミルクや紙おむつなどを、持病のある方は常備薬などを持ち出し品に入れておくと良いです。それぞれの家庭で必要なものが異なりますので、家族構成に合わせて非常時の持ち出し品を決めておきましょう。迷った時には、自分の生活にとって無いと不安になるものかどうかで判断してみましょう。

首相官邸 WEB ページでは、災害時の持ち出し品リストが公開されていますので、ぜひご活用ください。

安否確認方法、決まっていますか？

災害時の電話回線が混雑している時でも使えるのが、災害用伝言ダイヤルです。「171」に電話すると、30秒以内の伝言の録音・再生ができます。登録した伝言は、自分の電話番号を知っている家族などが再生可能です。

８月30日から９月５日には、災害用伝言ダイヤルの体験利用が可能です。ぜひお試しください。

災害時は「災害用伝言ダイヤル」で連絡を！

Oh!miya WORK おーみやワーク

市ホームページや商工観光課で公開・配布している常陸大宮市企業ガイドブック「Oh!miya WORK」から市内の企業を紹介します。

◀企業ガイドブック「Oh!miya WORK」

社会福祉法人博友会 特別養護老人ホーム 御前山フロイデガルテン

住所　常陸大宮市野口平146-1
※配属先事業所により異なります。

事業内容　社会福祉事業

採用のお問い合わせ
☎53-1028
✉jinji@hakuyukai-sfg.com
（担当：人事課 小薗・安藤）

Interview　介護福祉士 山﨑　祐斗 さん

介護福祉士として利用者様の食事や排泄、入浴などの介助を通じて、日々の生活をサポートしています。専門学校で学んだ通りに介助できないこともありましたが、先輩に介助の仕方をこまめに聞いてメモしたり、実際の対応を見せてもらったりすることで介助のしかたを覚えていきました。「ありがとう」と感謝されるとやはり非常にうれしいですし、この仕事を選んで良かったと感じます。

Instagram Photo gallery

常陸大宮市で撮影されたInstagram投稿をご紹介！

「吉田八幡神社」
Photo by @miichoriko

「三王山自然公園」
Photo by @stan_hansen_1970

市内の風景、イベント、何気ない日常など、「＃常陸大宮市」「＃常陸大宮」「＃おおみやファン」などのハッシュタグを付けてご投稿ください！

常陸大宮市
公式Instagramは
こちらから

市の最新情報、ごみ収集日の通知機能などが便利なスマートフォン向けアプリ「ひたまるアプリ」をご利用ください！

iOS　Android

広報常陸大宮　令和６年８月号
（令和６年８月26日発行）
発行：常陸大宮市　編集：企画政策課
〒319-2292　茨城県常陸大宮市中富町3135-6
電話　0295-52-1111
E-mail　kouhou@city.hitachiomiya.lg.jp

常陸大宮市の人口
（８月１日現在）
人口：36,707人
（男性：18,157人／女性：18,550人）
世帯数：15,581世帯

VEGETABLE OIL INK
再生紙と植物油インクを使用しています。